

FTJ FOOD TABLE in JAPAN 2018

4展合同開催による、小売・中食・外食業界の垣根を越えた商談展示会

SMTS 2018
SUPERMARKET TRADE SHOW
スーパーマーケット・トレードショー



デリカテッセン・
トレードショー2018

第13回 **こだわり食品フェア2018**

GFT 第3回 外食 FOOD TABLE

フードビジネスの起点！小売・中食・外食業界の垣根を越えた商談展示会

2018年2月14日(水)・15日(木)・16日(金) 幕張メッセ全館で開催

FOOD TABLE in JAPAN 2018 主催者コンソーシアムは、2018年2月14日(水)・15日(木)・16日(金)の3日間、幕張メッセ全館において、食にまつわる4つの商談展示会を合同で開催いたします。“食”に関する最新の情報・商材・サービスが集結する、国内最大級の商談展示会です。皆様のご来場をお待ちしております。

【開催概要】

包括名称: FOOD TABLE in JAPAN 2018 [FTJ2018]

展示会名:(開催回数順)

第52回スーパーマーケット・トレードショー2018 ホール1~11

スーパーマーケットを中心とする流通業界に最新情報を発信する商談展示会

主催:一般社団法人新日本スーパーマーケット協会

第13回こだわり食品フェア2018 ホール11

全国各地の個性豊かな地域食品を紹介する商談展示会

主催:一般財団法人食品産業センター

デリカテッセン・トレードショー2018 ホール4,5

中食産業の最新情報を発信する商談展示会

主催:デリカテッセン・トレードショー実行委員会

第3回 外食 FOOD TABLE ホール1

外食産業のあらゆる商材・サービスが集結する商談展示会

主催:外食 FOOD TABLE 実行委員会

包括テーマ: フードビジネスの起点！小売・中食・外食業界の垣根を越えた商談展示会

会 期: 2018年2月14日(水)・15日(木)・16日(金) 10:00~17:00(最終日は16:00まで)

会 場: 幕張メッセ全館

来場対象: 小売・中食・外食 * 業界関係者のみ

本件に関する問合せ窓口 FOOD TABLE in JAPAN プレスルーム事務局

(株)アールジェイピー・マーケティングコミュニケーションズ内

TEL: 03-5830-7213 MAIL: release@foodtable.jp

【今回の見どころ】

●第 52 回スーパーマーケット・トレードショー2018

今回も全国各地から地方自治体や地方金融機関等の取りまとめによる1,500社を超える企業および、大手卸、商社、NB メーカー、設備機器・情報サービスが一堂に会し幕張メッセ全館で開催します。

主催者企画では今回から新たに「てづくり NIPPON」や「暮らしのコトづくり食」の二つプログラムを展開し、来場バイヤーへの売場支援をいたします。また昨年からの継続企画となる「Future Store “NOW”～継続的 近未来スーパーマーケット研究～」では今あるテクノロジーやソリューションから考える5年後10年後のスーパーマーケットの近未来を展示いたします。

主催団体である新日本スーパーマーケット協会は 2018 年に設立 60 周年を迎え、今まで以上に日本の食産業の発展に貢献することを目的に本展示会を開催致します。ぜひご来場をお待ちしております。

●第 13 回こだわり食品フェア 2018

こだわり食品フェア 2018 では、120 小間以上のスペースに 160 を超える企業・団体が参加いたします。今話題の個性豊かな地域食品をはじめ、素材・製法にこだわった食品が、全国各地から一同に集まります。また、20社を超える新規出展の企業が参加しており、これまで以上にバラエティーに富んだ商品をご提供させていただきます。バイヤーの皆様には新たな発見をお約束しますし、見て楽しめる。食べて楽しめる。日本の食産業の魅力を心行くまでご堪能いただき、日本のこだわり食品の底力を体感いただければ幸いです。

●デリカテッセン・トレードショー2018

今回で 7 回目となる「お弁当・お惣菜大賞 2018」は、12 部門・2 業態ごとに優れた商品・売場を選定し、最優秀賞、優秀賞・特別賞などを選定する企画で、過去最多の 52,283 件がエントリーいたしました。会期中は受賞商品を展示する他、一部商品を実際に食べることができるフードコートを設けます。また、会期初日の 2 月 14 日には表彰式および受賞者によるパネルディスカッションを行います。

今回新たな企画としてお弁当・お惣菜に関する情報を満載した情報誌「惣菜デリ最前線 2018」を発行し、会場内で無料配布をする。専門家・コンサルタント執筆による業界動向やトレンド、デリカに力を入れている小売業の販売現場や取り組み状況のレポート、お弁当・お惣菜大賞受賞商品・売場の紹介などを掲載する予定です。

このほか「一般的なかつ煮」と「減塩・低糖質など健康訴求食材を使用し旨味等を付与したかつ煮」の食べくらべ体験ができる「かつ煮食べくらべ体験 STAND」を会場内に設置します。

●第 3 回外食 FOOD TABLE

「外食 FOOD TABLE」は、「FOOD TABLE in JAPAN」の中で外食業界の商品・サービスの分野を担っています。さらに、外食業界にとどまらず、「食の外部化」に対応する小売・中食関連のバイヤー・購買担当者に向けて、小売店のイートインコーナー、中食・弁当惣菜店に適したメニュー・設備提案など、業務用商品の販売促進、販路拡大、新規参入の促進を目的に新たな需要に対応すべく、開催いたします。3 回目の今回は、特別企画として消費者の健康志向を満たすヘルシー・オーガニック・機能性食品・地方食材が集結する「ヘルシー & ナチュラル EXPO」、および、客単価を上げるために重要な商材であるアルコール・ソフトドリンク類を一堂に集めた「外食アルコール・ソフトドリンク EXPO」を展開いたします。

2017年11月22日

報道関係各位

一般社団法人新日本スーパーマーケット協会
スーパーマーケット・トレードショー運営事務局

スーパーマーケットを中心とする流通業界に最新情報を発信する商談展示会



新日本スーパーマーケット協会 設立 60 周年となる 2018 年
2 月 14 日(水)から 16 日(金)の 3 日間 「幕張メッセ 全館」で開催！

一般社団法人新日本スーパーマーケット協会[東京都千代田区/会長：横山 清 ((株)アークス 代表取締役社長)]は、協会設立 60 周年となる 2018 年 2 月 14 日(水)から 16 日(金)まで、幕張メッセ 全館において、スーパーマーケットを中心とする流通業界に最新情報を発信する商談展示会「第 52 回スーパーマーケット・トレードショー2018」[実行委員長：横山 清]を開催致します。

スーパーマーケットを取り巻く環境は常に変化しており、様々な課題に注目が集まっております。本展示会は、その様々な課題の答えを創る一助となるべく開催を重ね、今回で 52 回目の開催となります。メインテーマには「創ニッポン」を掲げ、本展示会が全国からご出展・ご来場される皆様のお力によって、日本の豊かな地域社会づくりに貢献できるよう実施して参りたいと思います。

本展示会は、出展者数 2,025 社・団体、3,448 小間(2017 年 11 月 14 日現在)の規模で開催いたします。今回も全国各地から自治体や地方金融機関等の取りまとめにより、前回は上回る 1,510 社以上の地域産品メーカーが出展。海外からも 14 か国、73 社・団体、150 小間が参加となり、各国からのバラエティに富んだ海外商品を紹介致します。

主催者企画では今回から新たに 2 つのプログラムを展開。「てづくり NIPPON」では、日本の伝統・伝承を重んじ、地域や質にこだわった作り手の“技”や“想い”を、地域の食生活や食文化、そして歴史を絡めて提案する企画です。今回は“酒”をテーマに日本品質=Japan Quality を追求した全国の「日本酒」「クラフトビール」の蔵元や醸造メーカーにブース内に出展いただきます。

また、「暮らしのコトづくり食」では、今注目される“モノ消費からコト消費へ”という視点に着目し、地域産品に対して従来の“モノ消費”の価値ではなく、「誰と」「どんな場面で」「どのように使い」「どう楽しんだか」という“コト消費”視点での価値を付け加えることで、これまで埋もれていた地域産品の新しい価値、魅力、情報を発信します。

昨年からの継続企画では「Future Store “NOW” ～継続的・近未来スーパーマーケット研究～」を開催。近未来のスーパーマーケットを生活者及び小売業の目線で中長期的かつ継続的に研究し、「近未来に対応するた

めに今解決すべき課題およびその先に考えられる未来」をテーマに展開いたします。

日本の食産業の発展に貢献することを目的に開催する本展示会への皆様のご来場をお待ちしております。

開催概要

- ◆名 称：第 52 回スーパーマーケット・トレードショー2018
- ◆会 期：2018 年 2 月 14 日（水）・15 日（木）・16 日（金）10：00～17：00 ※最終日は 16：00 まで
- ◆会 場：幕張メッセ 全館
- ◆テーマ：“創” ニッポン
- ◆主 催：一般社団法人新日本スーパーマーケット協会
- ◆出展申込状況（11/14 現在）：2,025 社・団体、3,448 小間（内、海外出展 14 か国、73 社・団体、150 小間）

スーパーマーケット・トレードショー2018 実行委員会

実行委員長：横山 清（㈱アークス 代表取締役社長）

副委員長：太田 順康（北辰商事㈱ 取締役副社長）

小苺米 秀樹（㈱ベルジョイス 代表取締役会長）

※以下、実行委員（正会員）54 名・出展者代表委員（賛助会員）33 名・SMTS アドバイザー4 名 で構成

- ◆後援：経済産業省／農林水産省／厚生労働省／東京商工会議所／アメリカ大使館 アメリカ農産物貿易事務所／イタリア大使館 貿易促進部／カナダ大使館 商務部／スペイン大使館 経済商務部／タイ国大使館 商務参事官事務所／ベルギー大使館／ポーランド共和国大使館 貿易・投資促進部／在京マレーシア大使館／駐日南アフリカ共和国大使館 経済部／メキシコ大使館 商務部 -PROMEXICO JAPAN／台湾貿易センター東京事務所／FMI ジャパン
- ◆協賛：(一社)公開経営指導協会／(一財)食品産業センター／(公財)食品流通構造改善促進機構／(一財)食料農商交流協会／協同組合セルコチェーン／全国食肉公正取引協議会／全国地方新聞社連合会／(一社)全国農業会議所／(一社)中央酪農会議／(一社)デジタルサイネージコンソーシアム／日本MH協会／(一社)日本加工食品卸協会／(公社)日本缶詰びん詰レトルト食品協会／(一財)日本気象協会／日本小売業協会／(一社)日本食鳥協会／(公財)日本食肉消費総合センター／(一社)日本ショッピングセンター協会／日本生活協同組合連合会／(一社)日本専門店協会／(一社)日本惣菜協会／日本チェーンストア協会／日本チェーンドラッグストア協会／(一社)日本厨房工業会／(一社)日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会／(一社)日本農林規格協会／日本百貨店協会／(一社)日本フードサービス協会／(一社)日本フランチャイズチェーン協会／(一社)日本包装機械工業会／(公社)日本包装技術協会／(一社)日本ボランタリーチェーン協会／(一社)日本卵業協会／(一社)日本冷凍空調工業会／(一社)日本冷凍食品協会／(一社)農協流通研究所／(一社)農山漁村文化協会／農林中央金庫／(公財)流通経済研究所／(一財)流通システム開発センター／(一社)流通問題研究協会 〈50 音順〉
- ◆協力：インターネットジャーナル(株)／菓子食品新聞(株)／(株)環境新聞社／(株)共同通信社／(株)空調タイムス社／(株)小売経済新聞社／国際商業出版(株)／(株)産経デジタル／(株)商業界／(株)商業経済社／(株)醸造産業新聞社／(株)食経／(株)食肉通信社／(株)食品化学新聞社／(株)食品産業新聞社／(株)食品新聞社／(株)食料醸界新聞社／(株)食料新聞社／(株)水産経済新聞社／(株)水産タイムズ社／(株)ストアジャパン社／(株)石鹼新報社／(株)織研新聞社／(株)総合流通ネットワーク社／(株)ダイヤモンド・リテイルメディア／(株)帝国飲食料新聞社／(株)日刊経済通信社／日報ビジネス(株)／(株)

日本食糧新聞社／(株)日本農業新聞／(株)日本ホームセンター研究所／(株)ニュー・フォーマット研究所／(株)農経新聞社／(株)フードナビゲーションジャパン／フード流通経済研究所／(株)みなと山口合同新聞社／(株)流通ジャーナル／(有)流通情報ラベル社／(株)冷凍食品新聞社 (50音順)
(社名・団体名 2017年10月31日現在)

◆同時開催：

- ・第13回こだわり食品フェア2018 [主催：一般財団法人食品産業センター]
- ・デリカテッセン・トレードショー2018 [主催：デリカテッセン・トレードショー実行委員会]
- ・第3回外食FOOD TABLE [主催：外食FOOD TABLE実行委員会]

◆入場料：5,000円（消費税込み） ※業界関係者のみ・招待券持参者は無料・18歳未満入場不可

主催者企画

てづくりNIPPON [1ホール]

日本の伝統・伝承を重んじ、地域や質にこだわった作り手の“技”や“想い”を、地域の食生活や食文化、そして歴史を絡めて提案する企画です。今回は“酒”をテーマに「日本品質=Japan Quality」を追求した全国の「日本酒」「クラフトビール」の蔵元や醸造メーカーにブース内に出展いただき、来場者への試飲をいたします。

暮らしのコトづくり食 [9ホール]

今注目される“モノ消費からコト消費へ”という視点に着目。地域産品に対して従来の“モノ消費”の価値ではなく、「誰と」「どんな場面で」「どのように使い」「どう楽しんだか」という“コト消費”視点での価値を付け加えることで、これまで埋もれていた地域産品の新しい価値、魅力、情報を見出すことを目的とした企画です。(制作協力：(株)精クリエイティブ)

「Future Store “NOW” ～継続的的未来スーパーマーケット研究～ [2ホール]

未来のスーパーマーケットを生活者及び小売業の目線で中長期的かつ継続的に研究し、「近未来に対応するために今解決すべき課題およびその先に考えられる未来」をテーマに展開いたします。

OVERSEAS RETAILERS PROGRAM

・海外PRプログラム～海外来場者誘致PR・調査～

東南アジアにてスーパーマーケット・トレードショーのプレスカンファレンスを実施（12月上旬）。食品流通関連メディアおよび現地小売業者の担当者を招待し、展示会のPRおよび海外からの来場を促進します。現地小売業者からはアンケート等を実施、どのような日本産品や機材、サービスに関心があるかを聞き取り、今後の海外販路施策に役立てる事を目的とします。(業務委託：一般財団法人海外産業人材育成協会 (HIDA))

・Japanese Foods” Premium” Trade Fair

SMTSにおいて国内の販路開拓だけではなく海外販路の可能性を見出すための今回からの新企画。日本産品を探している海外の小売業・インポーターなどのバイヤーをSMTS2018に招聘し、会期中に出展者との事前アポイント型の個別マッチングを実施します。(共催：JTB 西日本)

・海外来場者向けコンシェルジュブース

会場内に海外バイヤー向けのコンシェルジュ機能を持ったブースを設置。海外対応可能な出展者の紹介や通訳サービス、日本企業との商談に関する相談ができるサービスなどを提供します。

・国内出展者向け輸出相談ブース

自社商品の海外輸出を検討している出展者へのアドバイスを目的としたブースを設置します。(協力：一般社団法人貿易アドバイザー協会)

出展商品検索 (ウェブサイト内出展商品検索用サイト)

12月より公式ウェブサイトに出展者情報を順次公開。出展商品や出展者情報、会場図面から出展ブースの位置の検索など、数ある出展者の中で、よりターゲットを絞りこんだ訪問のご準備をしていただけます。また前回同様、同時開催3展の出展者情報・出展商品情報も検索いただけます。

※公式ウェブサイト：<http://www.smts.jp/>

ビジネスマッチング@FTJ2018 [9ホール]

事前申込制で流通バイヤーとの個別商談会を開催。直接的な商談の場を提供しています。

- ・2月14日(水)～2月16日(金) 事前エントリー制
- ・主催：(一社)新日本スーパーマーケット協会、東京商工会議所

第10回ベスト店長大賞

スーパーマーケットの地位向上を目的として、日本国内スーパーマーケットの店長にスポットを当て優秀な店長を選出し、表彰とパネルディスカッションを行っています。

ステージプログラム [8ホール セミナーステージ]

2月14日(水)

10:10～11:20 <SMTSスピークス>

タイトル 「技術的特異点(シンギュラリティ)と桃源郷」

スピーカー 横山 清

(一社)新日本スーパーマーケット協会 会長 / (株)アークス 代表取締役社長

※その他、専門性の高い講演、パネルディスカッションなどを3日間開催。

※聴講無料 ※運営事務局では事前登録はおこなっておりません。当日直接会場へお越しください。

※定員：250名

バイヤー大学 [国際会議場 中会議室302] / 出展者プレゼンテーション [7ホール 多目的室7]

各商品カテゴリーの専門家を招き最新の商品知識を学ぶことができる「バイヤー大学」(定員100名)、展示ブースだけでは伝えきれない出展者の商品やサービスをプレゼン形式でご紹介する「出展者プレゼンテーション」(定員50名)において、各種セミナーを開催します。聴講無料。

※バイヤー大学のみ公式ウェブサイトからの事前登録が必要(12月1日より受付開始)。

SMTS・DTSレセプションパーティー [ホテルニューオータニ幕張2F大宴会場「鶴の間」]

2月15日(木)17:30からホテルニューオータニ幕張にて『SMTS・DTSレセプションパーティー』が実施されます。スーパーマーケットを中心とした業界関係者が一堂に集う懇親、交流パーティーとなり、参加は招待制となり、(一社)新日本スーパーマーケット協会正会員、来賓、SMTS・DTS出展者、他主催からの招待者が出席予定です。

主催団体について

一般社団法人新日本スーパーマーケット協会 URL：<http://www.super.or.jp/>

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-19-8 櫻井ビル4F

Tel：03-3255-4825 Fax：03-3255-4826

設立：昭和33年(昭和38年に社団法人化、平成22年9月に日本セルフ・サービス協会より名称変更)

代表者：会長 横山 清 ((株)アークス 代表取締役社長)

会員規模：正会員316社、賛助会員914社(2017年11月現在)

事業内容：スーパーマーケットに関する調査研究及び広報活動、教育研修・資格検定の実施、出版物の発行、展示会の主催、ビジネスマッチング事業等

プレスルームについて [国際会議棟]

展示会会期中は、プレス受付をプレスルームで行います。プレスルームではクロックへのご誘導、必要情報の配布などを行う他、出展者からのニュースリリースを配布します。また、プレスルーム内では、ゆっくり作業などを行っていただけます。

第
13
回

こだわり食品フェア2018

ニュースリリース

2017年11月

1. 開催趣旨

近年、我々の食生活を取り巻く環境は急激な変化を遂げています。安全性の追求、海外からの低価格食品の流入、嗜好や食事スタイルの多様化。こういった環境の中、土地土地の気候風土によって生み出された個性豊かな地域食品をはじめ、原料や製法に特別なこだわりを持って作られる食品に改めて注目が集まっています。

また、年々高まる健康需要や急速に進む高齢化などを背景に、新しい技術や素材を用いて特定のニーズに応えるために研究開発された食品も続々と登場しています。

本フェアは、これらのニーズを背景に生まれた、時代が求める日本全国の「こだわりの食品」を一堂に集め、広く食品流通業界の皆様にご紹介させていただく展示会です。食の安全を守りながら、豊かで健康的な生活に貢献できる「食」を提案させていただきます。

今回も前回まで同様、今注目の「食」に関する4つの展示会がFOOD TABLE in JAPAN 2018の名称のもとに集まり、幕張メッセ全館を使い合同開催いたします。来場者の皆様には、より多彩で魅力的な商材をご提供させていただけるものと期待しております。

FOOD TABLE in JAPAN 2018

第52回 スーパーマーケット・トレードショー2018 / 第13回 こだわり食品フェア2018 /
デリカテッセン・トレードショー2018 / 第3回 外食 FOOD TABLE

2. 開催概要

名称 : 第13回 こだわり食品フェア2018

会期 : 2018年2月14日(水)～16日(金) 3日間 10:00～17:00 (最終日は16:00まで)

会場 : 幕張メッセ 11ホール

主催 : 一般財団法人 食品産業センター

前回入場者 : 86,768人 (延べ3日間。合同開催展含む)

スーパー、百貨店、生協、CVSなどの小売業を中心に、商社、食品卸、フードサービスなどが来場。

入場料 : 5,000円 (税込・招待券持参者は無料)

3. 出展者

全国33の都道府県から120小間以上のスペースに160を超える企業・団体が参加いたします。

今話題の個性豊かな地域食品をはじめ、素材・製法にこだわった食品が、全国各地から一同に集まります。

また、20社を超えるの新規出展の企業が参加しており、これまで以上にバラエティーに富んだ商品をご提供させていただきます。

バイヤーの皆様には新たな発見をお約束しますし、見て楽しめる、食べて楽しめる、日本の食産業の魅力を心行くまでご堪能いただき、日本のこだわり食品の底力を体感いただければ幸いです。

2017年11月22日

報道関係各位

デリカテッセン・トレードショー実行委員会

中食産業の最新情報を発信する商談展示会

2018年2月14日（水）～16日（金）幕張メッセで開催します。



デリカテッセン・トレードショー2018

デリカテッセン・トレードショー実行委員会（実行委員長：三科 雅嗣）は、2018年2月14日（水）から16日（金）まで、幕張メッセにおいて、中食産業（お弁当・お惣菜）に特化した商談展示会「デリカテッセン・トレードショー2018（略称：DTS2018）」を開催いたします。

本展示会は、FOOD TABLE in JAPAN 2018において中食産業に向けた情報発信を担うものとして開催し、すべての来場者に最新情報を発信するとともに、他業態と同時開催することにより相乗効果をもたらし、新たなビジネスチャンスを生み出す場として開催いたします。

開催概要

- ◆名称：デリカテッセン・トレードショー2018
- ◆会期：2018年2月14日（水）、15日（木）、16日（金）10:00～17:00（最終日は16:00まで）
- ◆会場：幕張メッセ 4,5ホール
- ◆主催：デリカテッセン・トレードショー実行委員会
実行委員長：三科 雅嗣〔(株)いちやまマート 代表取締役社長〕
※以下、副委員長2名、実行委員9名、出展者代表委員21名、アドバイザー4名 で構成
- ◆協賛者：キューピー株式会社 / 共同印刷株式会社 / 国分グループ本社株式会社 / 昭和産業株式会社 / 株式会社食研 / 株式会社白子 / 日清オイリオグループ株式会社 / 株式会社日本アクセス / ヤマサ醤油株式会社（50音順）
- ◆ウェブサイト：<http://www.delica.jp/>
- ◆開催規模：88社・団体 251小間（11月14日現在）
- ◆入場料：5,000円（招待券持参者は無料、同時開催展共通入場可）
- ◆来場者数：86,768名（前回実績・同時開催展含む）
- ◆同時開催：
第52回スーパーマーケット・トレードショー2018 主催：（一社）新日本スーパーマーケット協会
第13回こだわり食品フェア2018 主催：（一財）食品産業センター
第3回外食 FOOD TABLE 主催：外食 FOOD TABLE 実行委員会

主催者企画

◆お弁当・お惣菜大賞 2018

7回目となる今回は、過去最多の 52,283 件のエントリーをいただきました。結果の公開は 2018 年 1 月 10 日(水)を予定しており、会期初日の 2 月 14 日には表彰式および受賞者によるパネルディスカッションを行います。

会期中は受賞商品の展示を行う他、「受賞商品の味が知りたい。」という声に応えるため、フードコートにて一部商品を販売します。

ウェブサイト：<http://www.obentou-osouzai.jp/>

◆デリカスタディ

デリカに関する情報提供の場を求めるニーズに応えるために、デリカテッセン・トレードショーの開催日だけでなく、年間を通してデリカに関する勉強会を開催し、売れるメニューの提案や課題共有を図ります。今回の DTS2018 では、2017 年 10 月 26 日(木)と 2018 年 1 月 25 日(木)の 2 回開催となります。

◆惣菜デリ最前線

今回新たな企画としてお弁当・お惣菜に関する情報を満載した情報誌「惣菜デリ最前線 2018」を発行し、会場内で無料配布します。お弁当・お惣菜大賞 2018 受賞商品・売場の紹介を行う他、専門家・コンサルタント執筆による業界動向やトレンド、デリカに力を入れている小売業の販売現場や取り組み状況のレポートなどを掲載する予定です。

◆ かつ煮食べくらべ体験 STAND

「一般的なかつ煮」と「減塩・低糖質など健康訴求食材を使用し旨味等を付与したかつ煮」の食べくらべ体験をしていただきます。

協力：旭トラストフーズ株式会社(国分グループ) / キューピー株式会社 / シーピー化成株式会社 / 株式会社食研 / ヤマサ醤油株式会社 他

◆ビジネスマッチング@FTJ2018 (9 ホール：食のマッチング商談会)

事前申込制で流通バイヤーとの個別商談会を開催。直接的な商談の場を提供しています。

2 月 14 日(水)～2 月 16 日(金) 事前エントリー制

主催：(一社) 新日本スーパーマーケット協会、東京商工会議所

以上

外食・小売・中食業界の垣根を超えた日本最大の“食”の商談展示会 < FOOD TABLE in JAPAN 2018 >

第3回 外食 FOOD TABLE

会期：2018年2月14日(水)・15日(木)・16日(金) 会場：幕張メッセ

FOOD TABLE in JAPAN 2018主催者コンソーシアムは、2018年2月14日(水)、15日(木)、16日(金)の3日間、幕張メッセ 全館において、食にまつわる4つの商談展示会を合同で開催いたします。

「FOOD TABLE in JAPAN 2018」は、“食”に関する最新の情報・商材・サービスが一堂に集結する国内最大級の商談展示会で、前回は86,768名の来場者を集めました。

「第3回 外食 FOOD TABLE」とは？

「第3回 外食 FOOD TABLE」(主催:外食 FOOD TABLE 実行委員会)は、「FOOD TABLE in JAPAN」の中で外食業界の商品・サービスの分野を担っています。「食の外部化」に対応する小売・中食関連のバイヤー・購買担当者に向けて、小売店のイートインコーナー、中食・弁当惣菜店に適したメニュー・設備提案など、業務用商品の販売促進、販路拡大、新規参入の促進を目的に新たな需要に対応すべく開催いたします。

「外食 FOOD TABLE実行委員会」とは？

当実行委員会は外食産業の活性化を目的に、「ラーメン産業展」、「居酒屋産業展」など外食業界における専門展示商談会「外食ビジネスウィーク」を、東京・関西・九州で合計20回以上に渡り開催してまいりました。既に外食業界のバイヤーからは「年に一度の仕入れの場」として、また出展社からは「新商品発表」、「新規顧客開拓」、「販路拡大」の場として多くの期待と注目を集め、確固たる地位を築いています。

「第3回 外食 FOOD TABLE」の特徴

◆「食」産業の新たなトレンドやビジネスモデル創出の場

外食業界のバイヤーを始め、小売・中食など「食」業界に関わる経営者やバイヤーが来場。

外食・小売・中食それぞれの垣根がますます低くなり、小売・中食業態の「食の外部化」が活発化しています。コンビニやスーパーマーケット・中食の店舗が、イートインコーナーの増設や外食事業への新規参入行方などの動きがある中で、業界の垣根を超えた「外食+αの領域」、「新・外食領域」が誕生しています。その「食の外部化」をより一層促進する需要創造・情報発信の場となります。

◆「食」業界に携わる企業にとって、業界全体への新規顧客開拓、販路拡大の場

同時開催展として、「スーパーマーケット・トレードショー」、「こだわり食品フェア」、「デリカテッセン・トレードショー」を開催するため、「食」に関わるあらゆる販路開拓が可能です。「食」業界全体への新規顧客開拓、販路拡大、PR、マーケティングを効率的に行うことができる場となります。

◆「食」業界における日本最大級の展示会

4展を同時開催することで、外食・小売・中食を網羅した「食」業界に携わる方々の来場を見込んでいます(前回実績86,768名/会期3日間)。また、出展規模、来場者数とも日本最大級の「食」の展示会として、幕張メッセ全館を利用し、大々的に開催します。

◆「食」業界の課題を解決する企画を展開

●ヘルシー&ナチュラルEXPO

高齢化、女性の社会進出、単身世帯増加など「食の外部化」が進むことで、「健康的な食事」を摂りたいというニーズが高まっています。そのような消費者ニーズを満たす、ヘルシー商材が集まるエリアです。「自然食品」、「ヘルシー食材」、「スーパーフード」、「無添加、無農薬食品」などの商材を持つ企業が出展対象となり、メニュー開発に「ヘルシー」、「ナチュラル」という付加価値を与え、他店との差別化を図る飲食関連企業が来場対象となります。

●外食アルコール・ソフトドリンクEXPO

ワインの消費量拡大、国内外クラフトビールの流行、ハイボール・サワー・リキュールといったドリンクメニューの多様化や、ノンアルコール飲料の成長など、飲料市場全体は厳しいながらもメーカーによる様々な戦略やインバウンド需要により、勢いを維持しています。客単価を上げる重要な商材であるアルコール・ソフトドリンクが集まる当エリアには、より付加価値の高いメニュー提供を意識している飲食店経営者、バイヤー・購買担当者が来場します。

様々な要因が需要を後押しする外食業界の現状

外食業界は大きな転換期を迎えています。「人手不足」、「食の安全安心」、「喫煙環境への対応」などの課題が挙げられる一方、世界的な「和食」ブームに加え、2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック、さらには「統合型リゾート・IR実施法案」成立を見据え、インバウンド需要の更なる拡大が見込まれます。昨年、1年間で訪日外国人客が日本国内で消費した金額は約3.7兆円で、「食」業界にも大変大きな追い風が吹いています。また、「女性の社会進出」、「単身世帯の増加」、「高齢化の進行」、「生活スタイルの多様化」などを背景に、「食」への向き合い方が多様化し、「食」業界全体の市場構造が変化を続けています。

第3回 外食 FOOD TABLE 開催概要

- 展示会名 : 第3回 外食 FOOD TABLE
- 会期 : 2018年2月14日(水)・15日(木)・16日(金) 10:00~17:00(16日(金)は16:00まで)
- 会場 : 幕張メッセ
- 主催 : 外食 FOOD TABLE 実行委員会
- 特別企画 : ヘルシー&ナチュラルEXPO、外食アルコール・ソフトドリンクEXPO
- 同時開催 : 第52回 スーパーマーケット・トレードショー2018
第13回 こだわり食品フェア2018
デリカテッセン・トレードショー2018

《 第3回 外食 FOOD TABLE に関するお問合せ 》

外食 FOOD TABLE 実行委員会(トレードショーオーガナイザーズ株式会社 内)
〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー11F
TEL : 03-6869-6571 FAX : 03-6418-5797 E-mail : ft@trso.co.jp